

事業番号	11 08 01	事業改善シート (29年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	快適・安心住まいづくり支援事業	部局	建設部	課・室	建築住宅課	
		実施期間	～	E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp	
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)						
プロジェクト	3-1-3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト、7-3-4 活動人口増加プロジェクト					
施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2信州の木の利用促進、1-5地域の暮らしを支える産業の振興 2地域に根ざした建設産業の振興 2-1 魅力ある地域の創造と発信 5移住・交流の推進 3-1 低炭素で循環型の地域社会づくり 1地球温暖化対策と環境・エネルギー政策の推進 5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3ゆとりある住環境の形成					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○少子高齢化と人口・世帯数減少の進展により、住宅ストックは量的に充足されている状況ではあるが、空き家の増加や住宅産業の後継者不足等の住宅施策上の諸問題の要因にもなっている。 ○既存住宅の有効活用、空き家の適正な維持管理による居住環境の悪化の防止、地域の住まいづくりを支える担い手確保に向けた取組等が求められている。	29年度要求額	161,334 千円
		職員数	4.30 人
目指す姿	○省エネルギーへの配慮や豊富な森林資源を活用した住まいづくりの促進を図り、一人ひとりがすこやかに暮らせる快適で健康な住まい、長く活用される良質な住まいの普及を目指す。 ○人口・世帯数減少社会に対応するため、空き家の適正な維持管理、移住・二地域居住の促進にも資する既存住宅の有効活用、住まいづくりの担い手確保に向けた普及啓発や木造建築物の魅力の発信等に取り組み、多様な居住ニーズに応える魅力的な地域づくりを目指す。 (主な実施内容:省エネルギーに配慮した住宅の新築・リフォームへの支援、空き家対策の促進、木造建築物の普及促進 など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29要求	29予算案	指標及びその達成状況							
		前年度繰越	0	0	0	0	No	成果指標	27年度末	28年度末 (見込)	29年度		
		当初予算	134,581	157,792	161,334	148,582					目標値	成果	達成状況
	補正予算	0	0	0	0								
	合計(A)	134,581	157,792	161,334	148,582	①	新築住宅の県産木材使用量(助成対象分)	3,058㎡	3,280㎡	3,280㎡			
Aの財源	一般財源	66,373	85,546	88,864	81,071	②	新築住宅省エネルギー基準適合率	74.2%	75%	80%			
	県債	0	0	0	0								
	国庫支出金	67,256	71,186	71,325	66,366	③	空家等対策計画を策定した市町村の割合	4.0%	6.5%	20%			
	その他	952	1,060	1,145	1,145								
決算額(B)	120,924	0	0	0	④	新設住宅(持ち家)における木造在来工法の割合の維持	74.8%	75%	75%				
概算人員数	職員数(人)	2.30	3.80	4.30	4.10								
概算人員費	概算人員費(C)	19,035	31,449	35,587	33,932								
概算事業費(B(A)+C)		139,959	189,241	196,921	182,514								

成果指標設定理由	①県産木材を利用した住宅への補助による利用促進の効果として、県産木材の出荷量を成果指標に設定 ②建築物環境エネルギー性能検討制度等による効果として、建築物省エネルギー基準への適合率を成果指標に設定 ③県が技術的助言等の支援を行うことによる市町村の空き家対策の推進の成果として、計画を策定した市町村の割合を設定 ④木造在来工法の住宅への補助等による木造住宅振興の効果として、新設住宅における木造在来工法の割合を設定
----------	---

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	信州型住宅リフォーム促進事業は、事例集作成について他の印刷物と併せて効率的な作成となるよう見直し、一部予算計上を見送り。 空き家適正管理促進事業は、市町村での実施状況や実施方法を考慮し一部予算計上を見送り、必要額を計上。 信州木のある暮らし推進事業費は、“二地域居住者向けコンパクト住宅”普及促進事業について事業内容を見直し、必要額を計上。 分譲団地残地管理事業費は、緊急性、優先度を踏まえ減額。
--------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数(人)	28年度(当初)	29年度		
						(要求)	(予算案)	
1		住宅総務費	住宅施策に関する調査審議、建築基準法令等に規定される事項の調査、審議、同意又は議決等	0.50	1,635	1,410	1,410	
2	3-1-3	信州健康エコ住宅推進事業費	環境負荷低減に配慮された良質な木造住宅の普及を図るため県産木材を使用した省エネルギー性能を有する住宅の新築を支援	0.60	80,680	77,680	77,680	
3	3-1-3	信州型住宅リフォーム促進事業費	良質な住宅ストックの形成と有効活用を促進するため、既存住宅の省エネルギー化(断熱改修)等のリフォーム工事を支援	1.30	53,446	49,646	48,500	
4		住宅新築資金等貸付助成事業費	過去に市町村が実施した「住宅新築資金等貸付事業」貸付金の償還を推進するため、国庫補助と併せて市町村への助成を実施	0.10	4,950	4,366	4,366	
5	3-1-3	エネルギー配慮型住宅・建築物促進事業費	戸建て住宅への省エネ性能等に関する検討制度の効果・実績、事例等について県民等対象に普及啓発を実施	0.20	338	614	614	
6		空き家適正管理促進事業費	空き家の適正な管理・円滑な利活用の促進のため、市町村の空き家対策への支援や中古住宅流通促進のための助成を実施	0.90	5,367	9,674	2,867	
7	7-3-4	信州木のある暮らし推進事業費	木造建築物の普及と担い手確保に向けた取組み、二地域居住者向けコンパクト住宅の普及に向けたPR等を実施	0.50	11,376	14,431	11,362	
8		分譲団地残地管理事業費	昭和56年まで旧土木部・企業局が分譲した団地に係る公衆用道路、水路及び法面等の県名義の残地について適正管理を実施	0.20	0	3,513	1,783	
合計					4.30	157,792	161,334	148,582

事業改善シート附表

事業番号 11 08 01	事業名	快適・安心住まいづくり支援事業				部局	建設部		課・室	建築住宅課		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検							
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	27年度		28年度		29年度			備考 (H28事業番号)	
											当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)	番号		実施の総合的展開
1	住宅総務費	長野県住宅審議会	直接	・長野県高齢者居住安定確保計画の見直し（調査・審議）					288	575	287	287							110801
1	住宅総務費	長野県建築審査会	直接	・建築基準法の規定に基づく同意、建築基準法第94条第1項の審査請求に対する裁決他					720	828	880	880							〃
1	住宅総務費	長野県建築士審査会	直接	・二級・木造建築士試験に関する事務、二級・木造建築士に対する処分の同意他					232	232	243	243							〃
2	信州健康エコ住宅推進事業費	信州健康エコ住宅助成金	補助金	H28省エネ基準適合及び県産木材活用（基本額30万円）、その他の要件を満たす住宅への助成（要件に応じて加算） ※H29予定：50万円×（105戸（H29募集分）+50戸（H28募集分））					0	52,500	77,500	77,500			3-1-3	1-4-2 1-5-2 3-1-1	52,680		110804
2	信州健康エコ住宅推進事業費	周知、認定等経費	直接	事業周知用チラシ作成経費					0	180	180	180				1-4-2 1-5-2 3-1-1			〃
2	信州健康エコ住宅推進事業費	ふるさと信州・環の住まい助成金		—					81,000	28,000	0	0			3-1-3	1-4-2 1-5-2 3-1-1			〃
3	信州型住宅リフォーム促進事業費	一般型リフォーム助成金	補助金	省エネ化その他のリフォーム工事費の一部（20%、上限40万円）を助成 ※H29予定：24万円×（159件（H29募集分）+5件（H28募集分））					40,800	42,000	39,360	39,360				1-4-2 1-5-2 3-1-1			110805
3	信州型住宅リフォーム促進事業費	移住促進型リフォーム助成金	補助金	県外から長野県への移住者が行う上記工事費の一部（20%、上限50万円）を助成 ※H29予定：42万円×（12件（H29募集分）+5件（H28募集分））					4,200	6,300	7,140	7,140				1-4-2 1-5-2 3-1-1			〃
3	信州型住宅リフォーム促進事業費	省エネ先導モデルリフォーム助成金	補助金	高断熱化リフォーム工事費の一部（20%、上限100万円）を助成 ※H29予定：100万円×2件					0	4,000	2,000	2,000			3-1-3	1-5-2 3-1-1	2,000		〃
3	信州型住宅リフォーム促進事業費	高断熱化改修の事例集作成等（省エネ先導モデル型）		—					0	1,146	1,146	0			3-1-3	1-5-2 3-1-1	1,146		〃
4	住宅新築資金等貸付助成事業費	償還推進助成事業	補助金	・当該年度の計画的な償還金の回収費用への補助 ・前年度までの滞納に係る償還金の回収費用への補助					5,381	4,950	4,366	4,366							110806
5	エネルギー配慮型住宅・建築物促進事業費	エネルギー配慮住宅・建築物促進事業費	直接	戸建て住宅への省エネ性能等に関する検討義務制度の効果・実績、事例等について県民等を対象に普及・啓発					615	338	614	614			3-1-3	3-1-1	614		110811
6	空き家適正管理促進事業費	市町村空き家対策サポート事業	直接	・市町村職員を対象とした研修会を開催 ・市町村が実施する空き家相談や空き家の立入調査等へ建築・不動産・法律等の専門家を派遣					39	367	1,674	367				5-2-3			110814
6	空き家適正管理促進事業費	あんしん空き家流通促進事業	補助	消費者が安心して空き家を購入できる市場環境を整備するため、既存住宅現況検査費用及び既存住宅売買瑕疵保険料の一部を補助					0	5,000	3,000	2,500				5-2-3			〃
6	空き家適正管理促進事業費	“移住・定住”空き家活用モデル事業		—					0	0	5,000	0				5-2-3			〃
6	空き家適正管理促進事業費	空き家管理啓発事業		—					1,306	0	0	0				5-2-3			〃
7	信州木のある暮らし推進事業費	“信州の木”建築賞	直接	県内の木を活かした建築物（多数の県民が利用する施設等）の優良なリフォーム工事を表彰					0	695	742	742				1-4-2 1-5-2			110817
7	信州木のある暮らし推進事業費	担い手育成に向けた啓発事業	直接	中学生の技術科授業への大工技能者の派遣による実演・指導により、木造建築物の担い手確保に向けた啓発を実施					0	384	384	384				1-5-2			〃

事業番号	事業名	快適・安心住まいづくり支援事業				部局	建設部		課・室	建築住宅課		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検						
細事業No	細事業名	項目	実施方法	29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）	29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度				総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)	
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度		主な点検 区分結果
7	信州木のある暮らし推進事業費	二地域居住者向けコンパクト住宅整備事業補助金	補助金	・宿泊体験施設（モデル住宅）を整備する市町村にその費用の一部を補助(2市町村)			0	10,000	10,000	10,000			7-3-4	1-4-2 2-1-5	10,000			—
7	信州木のある暮らし推進事業費	“二地域居住者向けコンパクト住宅”普及促進事業	直接	モデルプラン提案プレゼンテーションの開催(東京)			0	297	3,305	236			7-3-4	1-4-2 2-1-5	3,305			—
8	分譲団地残地管理事業費	分譲団地側溝補修 分譲団地支障木伐採	委託	・側溝補修 1 団地 柳町B-1 団地（長野市） ・支障木伐採 2 団地 北世部 団地（松本市）、湯谷 団地（長野市）			0	0	3,513	1,783								—
<b>合 計</b>							134,581	157,792	161,334	148,582	0	0			69,745			